

平曲を語り継ぐ

平家琵琶と朗読で綴る

と き: 平成27年10月17日(土)
午後1時半開演(開場は1時)
ところ: 仙台市戦災復興記念館 記念ホール
入場料: 999円
ご招待: 東日本大震災で被災された方 先着70名

*招待券・入場券の申込、問合せは下記までお願いします。
Tel 090-6909-8862 平家がたり友の会 山内

伝えたい日本の伝統芸能・いよしの言葉(ことだま)

東日本大震災から5年目・阪神淡路大震災から20年・戦後70年そして今年に平家滅亡から830年を迎えました。鎮魂の詞といわれている「平家物語」元来は琵琶法師が語り継いで伝えられたものです。遙かな源平合戦・痛恨な大震災・悲惨な戦争。哀悼と復興への祈りとこめて平曲(平家琵琶)と朗読で語ります。

- 第一部 遙かなる祈り ~壇の浦合戦(平家滅亡)から830年~
朗読 沼沢 郁子 平曲 山内とも子
- 第二部 いのり ~浪のかなたへ~
鎮魂の書 パフォーマンス 加藤としえ
朗読「ありがとうの詩」・他 伊藤文子・大平澄江・一条早苗
- 第三部 平曲演奏 五味静子・館山宣昭

主催 平家がたり友の会

後援 宮城県教育委員会・仙台市教育委員会

(公財)宮城県文化振興財団・(公財)仙台市市民文化事業団

河北新報社・TBC東北放送